

平成 29 年 8 月 21 日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] Two cases of anti-myelin oligodendrocyte glycoprotein - IgG positive optic neuritis with different courses (抗 MOG 抗体陽性視神経炎 2 例の治療経過の検討)

[研究責任者] 横須賀共済病院 神経内科 医員 高橋祐子

[研究の概要] 抗 MOG 抗体陽性視神経炎は急性期のステロイド治療が有効であることが知られているが、その後の維持治療については最適な治療が十分には知られていない。本研究では上記患者さんの臨床経過を検討し、共通する臨床的特徴を抽出し、有効な治療について検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん 抗 MOG 抗体陽性視神経炎の患者さまで、2015 年 から 2016 年の間に当院で診療した方

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、髄液検査、画像検査、等。）

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2017 年 9 月 21 日まで

[研究の発表]

- 第 58 回日本神経学会学術大会（23th World Congress of Neurology，第 23 回世界神経学会議 と合同開催，2017 年 9 月 16 日～21 日，国立京都国際会館，京都）においてポスター発表（カルテ情報から表・ポスターを作って発表する）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者：神経内科 部長 入岡 隆

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上